

わくわく・ときとき

みーつけた！

～みんなと一緒にやってみよう～

こどもに対して

- 子どもたちの成長や発達段階に合わせたあそびや活動を考え、満足するまで楽しめるよう展開していく。
- 自分でやりたい気持ちと甘えたい気持ちの両方を大切に、わくわく・ときときな子どもたちの気持ちを受け止め、遊びや楽しい経験の中で、基本的な生活習慣を身に着けられるようにする。
- 「やってみよう！」「やりたい！」の思いに寄り添い、それぞれにあった援助を。→「自分でできた！」という達成感や「またやりたい！」と挑戦する気持ちを大切に♪

保護者に対して

- 日々の生活や遊びの中で見られる子ども一人ひとりのわくわくや「みーつけた！」の瞬間を、成長を連絡ノートや送迎時に丁寧に伝えていく。一緒に成長を喜ぼう♪
- 保護者の気持ちに寄り添い、家庭での様子や不安なことなど何でも話せるような雰囲気づくりを大切に♡信頼関係を築いていこう♪
- ゆき組での初めての活動や準備については、現時点での成長段階を伝えながら「次はこんなことに取り組んでいきますよ！」と早めにお知らせをし、安心して取り組めるようにしていく。

保育者間

- 複数担任、勤務形態が様々。
→報・連・相・共を大切に！メモや口頭、ホワイトボードなどを活用し、一人ひとりが伝えたり確認したりすることを意識していく。
- 苦手分野は補って☆得意分野を発揮して♡
→思ったことや、やってみたい！こうしてみたい！など、お互いの意見を言いやすい環境づくりを♪
- アレルギー児が多いので、おやつ、給食は必ずみんなでWチェック！誤食の防止に努める。

食育

- 楽しい雰囲気の中で食事をしながら、食べることへの興味や意欲を育てていこう！
→姿勢や体感も楽しく身につけていけるように♡
- 毎日給食に入っている食材を「みーつけた！」☆保育者や友だちと一緒に見つける中で野菜や味にも興味を持てるように共感していく。
- 本物の野菜、果物に触れて、肌触り、匂い、かたさを知る機会を作る。